



# こまくさ

平成30年  
2月2日(金)  
No.46

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

2月に入り、明後日から暦の上では春になります。また寒波がくるようですが、立春以降は徐々に春に近づいていきます。平成29年度も残すところ2ヶ月となり、今年度の集大成の時期になりました。反省点で改善できるところは改善し、来年度につなげていきたいと思えます。

昨日の低学年スキー教室で今年度のスキー授業は終了です。ご協力大変ありがとうございました。6年生のK.さんは、指導者へのお礼の手紙に「僕のスキーが上達したのは親のおかげです。そして、さらに向上したのは、指導して下さった先生のおかげです。」という内容を書いていました。自分の親に感謝し、そして指導者に感謝する、その気持ちが嬉しいですね。成長が感じられます。来年度もご協力、どうぞよろしくお願ひします。

さて、今回から少しずつ学校評価についてふれていきたいと思えます。また、課外活動の活躍についてもお届けします。

## 学校評価とは

この部分は毎年同じ内容です。1年生の保護者の方々や、これまで読んだことのない方、そして確認のために記載しています。どうぞご理解ください。

まずは、なぜ学校評価が必要なのか、基本的な考え方、生保内小学校では、学校評価としてどんなことをしているのか、結果をどのようにしていくのかをお知らせします。

### 1. 学校評価の目的等

- (1) 学校経営が独善的にならないようにするために、様々な方のご意見をうかがい、経営改善の参考にすることを目的に行う。
- (2) 学校評価の種類には、職員や保護者、子ども、地域などから質問紙でとるもの、関係者や地域の人達で話し合って評価するもの、県や国で行う児童のテスト形式の学習状況調査などがある。
- (3) それぞれの種類に長所、短所があり、どのような形でとることが望ましいのか一概に言えないが、どのようなとり方をしても公開し、関係者みんなが協力しながら改善策を施すことが基本である。

※ ただし、公開することで個人情報が出たり、一部の個人攻撃になったりする場合は公開してはならない。また、県や国で行う学習状況調査は、国や県や市町村教育委員会の考え方で公開したり一部公開にしたり、非公開になったりする。

- (4) 評価は子どもに力がつくかどうか、子どもにとってよりよい教育をするためのものであるかどうかが大切なので、善し悪しの判断基準は子どもである。

### 2. 生保内小学校では

生保内小学校では、「職員の自己評価」「保護者の評価(アンケート)」「児童の評価(テスト・アンケート)」「学校評議員の評価(話し合い)」を行っています。児童の生の点数を除きほぼ公開しています。一部非公開なのは、「※印の欄」にあるように文章記述などによって個人が特定されるものです。

### 3. 調査結果の処理について

保護者の皆さんからいただいた結果について、このように学校報で数回に分けてお知らせします。また、項目によっては、児童や職員の評価と照らし合わせ、リンクさせながら説明しま

す。改善策については、①すぐに対応できるもの・しなければならぬものは、すぐに改善していきます。

また、②時間をかけて対応していくものもあります。実施するために職員で時間をかけて効果的な方法等を話し合って改善策をたてたり、多額の予算が伴い、教育委員会や関係機関と連絡をとりながら改善策をたてたりしなければならぬものもあります。この場合、すぐには対応できませんが、よりよい方向に進むように努力していきましますし、改善できる時はお知らせしていきます。

さらには、③学校の基本方針・教育方針として変更できないものもあります。これについては、なぜできないのか納得していただけるまで説明していきまします。改善策等について納得いただけない場合や質問、ご意見がある場合は、すぐに学校に連絡してください。できる限り納得いただいた上で教育活動を進めていきたいと考えています。結果については次号からです。

## 郡スキー大会

1月28日(日)に行われた大曲仙北のスキー大会大回転に本校から5名の選手が出場しました。

3年生のY.さん、5年生のT.さんとF.さん、6年生のI.さんとT.さんです。

結果は、5年女子の部でY.さんが2位、男子の部でK.さんが1位、6年男子の部でT.さんが1位、K.さんが3位でした。すばらしいですね。



S.さん



Y.さん



K.さん



T.さん



K.さん

## サッカー大会

第13回J A秋田おぼこ杯争奪フットサルスポーツ少年大会が冬休み中の1月13日(土)、14日(日)、大仙市大曲体育館で行われました。5年生のT.さん、4年O.さん、T.さん、T.さんが出場して、準優勝に貢献しました。キーパーのR.さんは、1対1になってもシュートを止めるなどの活躍でした。また、H.さんもピンチを何度も救うディフェンスでの活躍がありました。攻撃では、I.さんがアシストしたり、K.さんがゴール前までドリブルで攻め上がったりと、すばらしい活躍でした。おめでとうございます。